

I 概 況

室蘭市



:E

..... % & .
 \$%,)%%
 fB% L&& %%%
 fB% L&!+*\$%
 \$(%)fB
 !'
)

%-*

%-* %%

) %p+&

%

) &\$\$ &

&

')"&

)&('

&

&

2 1855
3 1856

9 43 48

100

216

63 4

3

62 12

63 6

6

6 10

380

6 4

市牧小苦



:5L

..... () *
 \$'!, +&&
 fB%(E & *%%
 fB%(E & &%,
 \$&%f%
 !'
 %

)

)) %\$

8

)\$

%

&8%

&8

%

【観光・文化・スポーツ】

1 観光

北西に支笏洞爺国立公園が近接し、市街地周辺には、原始の面影のある湿原地帯が残っている。東部にある、海跡湖として知られるウトナイ湖周辺は、日本野鳥の会が全国で初めて「野鳥の聖域（バードサンクチュアリ）」に指定した地域であり、ネイチャーセンターが設置されている。近隣には、鳥獣保護センターや道の駅ウトナイ湖などがあり、行楽、観光の場となっている。このほか、西部の樽前山ろくには、錦大沼、樽前ガローのほか、五つ星のオートキャンプ場を核としたオートリゾート苫小牧アルテンが整備されている。

2 文化

文化交流センター、公民館、図書館、市民活動センター等の社会教育施設の充実により、多種の講座や教室が定期的で開催され、市民のサークル活動も活発である。市民会館や文化会館等でコンサート、演劇、美術展も頻繁に行われ、多くの市民が参加している。

また、美術博物館と埋蔵文化財調査センターにおいて、文化財の収集、保存、研究が行われているほか、国の文化財の指定を受けた静川遺跡は、年次計画によりその保存が図られている。

3 スポーツ

スポーツを通じて健康でたくましい心と身体をつくり、豊かで明るい都市を築くことを目的に、昭和41年に全国初の「スポーツ都市宣言」を行った。以後多様なスポーツ活動に対応できるよう、施設の整備充実に力を入れている。雪が少ない苫小牧は『氷都』とも呼ばれ、アイスホッケーやスピードスケートが盛んなスケートのまちとして有名である。平成28年9月にはアジアで初となるブルームボール世界大会が開催される。

【主な公共施設】

1 白鳥アリーナ 平成8年に完成した、国際大会にも対応できる国内屈指のスケート施設。リンク・選手控え室ほかトレーニング室、展示室、会議室を備えている。

2 総合体育館 昭和61年に市民皆スポーツの拠点となる活動の場として市中心部の文化公園の一画に建設。トレーニング室や卓球室、アーチェリー場、弓道場等も備えている。

3 市民会館 2,000人収容の大ホール、500人収容の小ホールのほか、複数の会議室等を備えている。大ホールには難聴者のための赤外線補聴システムを導入しており、機器の無料貸出しを行っている。

4 中央図書館 約10万冊の蔵書のほか、電子情報サロンや、郷土・行政資料室等を備えている。また、インターネットによる所蔵情報の公開も行っている。

5 錦大沼公園 樽前丘陵の先端に位置し、錦大沼を中心に雄大な自然に囲まれた公園。オートキャンプ場のほか、天然温泉、多目的スポーツコート、カヌー基地、マウンテンバイクコース、パークゴルフ場等も備えている。

6 道の駅ウトナイ湖（ウトナイ交流センター） 平成28年に道内10番目の道の駅としてオープンした。建物内部からウトナイ湖を眺めることのできる展望テラスのほか、苫小牧の特産品などを購入できる地場産品コーナーがある。

7 その他

体育館f12、スポーツセンターf12、スケートセンターf17、スポーツハウス、野球場f17、庭球場・日新温水プール、屋内ゲートボール場、高齢者福祉センター、市民活動センター、保健センター・夜間・休日急病センター、市立病院、文化会館、美術博物館、埋蔵文化財調査センター、科学センター、勤労青少年ホーム、女性センター、心身障害者福祉センター、学校給食共同調理場f12、労働福祉センター、文化交流センター、公民館、清掃センター、クリーンセンター、リサイクルプラザ、卸売市場、児童館f17、消費者センター、浄水場f12、下水処理場f17、テクノセンター、コミュニティセンターf17、保育園f17、小学校f12、中学校f12、サンガーデン、生活館、緑ヶ丘公園展望台、霊葬場、勇武津資料館、教育・福祉センター

登別市



..... * %%

..... \$-!, +\$%

..... fB%('L,)!&%%

:5L fB%('L,)!%\$

..... \$& \$1%:

..... !'.....

.....)

%)\$

&

8

%0\$

'-
)

%

0

)\$\$\$\$

&

&\$

&

:FD

.....

煮」、「のぼりべつエゾシカカレー煮」、「胆振ホエー豚のソーセージ天干塩」、「登別チーズニュービアンカ（乳白華）」、「北海道登別の鹿肉じんぎすかん」、「北海道登別の鹿肉ハンバーグ」の28商品を推奨認定している。

さらに、温泉や観光の知名度を活かした地域のブランド化、食の魅力向上を図るため、登別版ご当地メニュー「登別閻魔やきそば」が市内の飲食店等33店舗で提供されている。

【文化・イベント・観光】

1 文化

郷土資料館は、市指定文化財や昔の生活用具などを展示し、廃校を活用したのぼりべつ文化交流館は、市内で出土した遺物を保管・展示しており、登別の歴史や文化を後代に伝える施設となっている。また、両施設ともに、子どもから大人まで楽しむことができる体験学習を実施している。このほか、財団として登別市文化・スポーツ振興財団や、登別市文化協会、登別市体育協会は、市民による文化活動やスポーツ活動の推進母体として重要な役割を果たしている。

2 イベント

、月末に開催される登別地獄まつり、&月上旬に開催される登別温泉湯まつりは、北海道を代表する観光イベントとして有名である。

3 観光

日本を代表する温泉地として知られる登別温泉は、約(万年前の爆裂火口跡の地獄谷を主な泉源とし、周辺にはクッタラ湖、日和山、大湯沼のほか、オロフレ岳、四方嶺などの景勝地に恵まれ、支笏洞爺国立公園の中枢拠点として年間')\$万人を超える観光客が訪れているほか、近隣のカルルス温泉は、昭和'&年に北海道初の「国民保養温泉地」に指定された。

また、道内一の高さを誇る新登別大橋から見る景色は四季折々に絶景であり、札内地区は牛などの放牧が行われ、ゴルフ場も整備されている。

その他にも、のぼりべつクマ牧場や登別マリニパークニクス、登別伊達時代村があり、観光客のニーズにこたえられる体験型・滞在型の複合型観光地が形成されている。

【主な公共施設】

1 登別市民会館 市民活動の中核的な役割を果たす施設として建設され、音響、照明機器を備えた大ホール、中ホールのほか、集会や学習に活用する大小会議室、サークル活動室、視聴覚室、調理室、木工室、児童室等を備えた総合施設。

2 登別市総合福祉センター（しんた 8%） 市民の健康及び福祉の増進を図る中心となる施設であり、多目的ホール、健康増進室、調理実習室、小会議室等を備えている。スポーツや会議などでの利用が可能であり、市民団体等の活動を支援している。

3 登別市民プール（らくあ） 市民の健康増進を図ることを目的とした施設であり、環境に配慮し、隣接するクリンクルセンターf情掃施設tの余熱を温水や館内の暖房に利用している。

4 登別市市民活動センター（のぼりん） 個人や市民活動団体の連携を強めるとともに、市民活動に関するさまざまな情報を収集・発信するなど、市民が個人や団体単位で行う社会や地域に貢献する公益的な市民活動の支援を行っている。

5 その他

総合体育館、図書館、陸上競技場、し尿処理場、クリンクルセンター（清掃施設）、川上公園、川上自然公園、亀田記念公園、老人福祉センター、学校給食センター、郷土資料館、文化伝承館、職業訓練センター、婦人センター、老人憩の家、鉄南ふれあいセンター、若山浄化センター、児童館、保育所、青少年会館、婦人研修の家、会館、若草つどいセンター、公民館、労働福祉センター、岡志別の森運動公園、若草中央公園、札内高原館、ネイチャーセンターfおれすと鉱山t、登別温泉ふれあいセンター、地域情報センター、葬斎場、浄水場、のぼりべつ文化交流館fカント・レラt、カルルス温泉サンライバスキー場

伊達市



..... 8\$ %
 \$& \$\$\$(:
 fB%&L&!''''%
 :5 fB%&L&!(%
 %
 ,) %
 \$&\$ \$%
 fB%&L*!*%
 :5 fB%&L*!* \$%
 %
 \$&' f)L:
 !%

& (

' ' % % - & , &*)\$

%

% (+

& '\$
 , \$\$ (Z\$\$\$

(% & (\$

DF

% ' %

50 %

(1804)

49 5

12

8

12 3 31 23

21

24 4

39 5

62

15

()

()

豊浦町 とようらちょう



役場所在地 北海道虻田郡豊浦町字船見町 %番地
郵便番号 %(-)(-&
電話番号 f%&!'!&%/&
:5 番号 f%&!'!&%/&
市町村コード番号 %)+%#&
市町村別類型 I!\$
交通機関 室蘭本線豊浦駅から徒歩)分

【歴 史】

豊浦市街の南東部に三角形に突き出た岬がある。岬には独立丘が二つ並び、その間の平坦部に古代先住民の遺跡がある。このほか礼文華、桜、大和地区にさまざまな旧文化をものがたる遺跡がある。松前藩が勢力を伸ばし、虻田郡一郡を一場所に定め、交易の根拠地として栄えるようになった。明治 %年、今日の地方自治行政の原点ともいえる虻田郡各村戸長役場がおかれ、その管轄下となる。同 %)年、虻田村に虻田村弁辺村組合役場が創設され、両村の自治行政は一人の村長で執行することになった。同 (&年には組合役場を解き、弁辺村役場として独立した。昭和 +年、村名弁辺村を豊浦村に改称し、字名もそれぞれ改められた。同 &&年、町制施行して豊浦町になった。

昭和 (\$年代後半に入ると生活・福祉・文教関連の公共施設の整備が進んだ。公共下水道工事も昭和)年に着手し、平成元年からは終末処理場の建設が始まり平成 (年には併用開始された。

道路整備では、北海道縦貫自動車道の虻田～長万部間が、平成 %年 %月に開通した。

【産業・経済】

農産、水産業が豊かな内浦湾に面していることから、「豊浦町」との町名が名付けられるほど、第1次産業に適した環境下にある。

対馬海流(暖流)の影響を強く受けるため、夏は涼しく冬は温暖であるなど快適な気候条件に恵まれるなか、農業と水産業が基幹産業となっており、農業は水稻、馬鈴薯、イチゴなどの他にも乳牛、肉牛、豚の生産に力を注いでいる。水産業では、ホタテの養殖、カレイ漁などを主とし、アワビの種苗放流など、育てる漁業にも力を注いでいる。

中でもホタテ、イチゴ、豚肉は、今や豊浦町の3大特産品となり、道内外に知られている。

【イベント・観光】

1 いちご豚肉まつり (*月上旬)

2 豊浦漁港豊漁まつり (%月上旬)

3 まるごと豊浦・北の収穫祭(世界ホタテ釣り選手権大会も同時開催) (*月上旬)

4 道の駅とようら 町内産の農水産物や加工品などを販売している他、プロボクサー内藤大助選手の記念展示コーナーも開設。

5 天然豊浦温泉しおさい 大浴場は和風と洋風の &つのデザインで、ともに露天風呂、サウナなど %種類のお風呂を設置。平成 &年'月リニューアル。

6 豊浦町噴火湾展望公園 展望塔のほか、大型ローラーすべり台などの遊具、パークゴルフ場や遊歩道などを設置。

7 インディアン水車公園 水車をシンボルに周辺を公園として整備しており、人々の憩いの場となっている。

8 その他

豊浦海浜公園、文学碑公園、森のふるさと森林公園、カムイチャシ史跡公園、高岡オートキャンプ場、豊浦渚パークゴルフ場、礼文華キャンプ場、豊浦ふるさとドーム、豊浦町地域交流センター「とわにー」

壮警町



:5L

.....
 \$&\$%
 fB(%&*&%)
 fB(%&*&%)
 \$%)+fB
 = \$

&+ +

%

&

8\$

(%

%

%&

%

%&

%

%

'& ,)&

(z&\$

)\$

*%

)))+),

%

&

'&

)& , +

%& ' '%

白老町



:5

.....
 \$-!\$-)
 fB%(L, & @B%
 fB%(L, & ('-%
 \$?)+, f(L
 J!&

% % %

%

%B

%B

%p)*

)

@

&

%

&

, &

)

)*

)*

%

&

'&

(a

厚真町



:5

.
 \$-!%-&
 f\$%)L&! & &%
 f\$%)L&! & &
 \$%, %6(L
 !\$
)

%\$

%

8

'\$

*

0

%)

?K

%\$

"

%6

%) ?K

*

%

'

%

+

洞爺湖町



：五

.....
.....
\$(-!)*-&
f!\$(&+!&&%
f!\$(&+!&&%
\$), (f!&
!&
.....

),

%\$

%

%&

)

'&
(&

%

%

%

&

\$

..... (& % ' % *

.....),

..... %&

安平町



FAX

059-1595
(0145) 22-2511
(0145) 22-2026

5

6

54

FAX

059-1911
(0145) 25-2411
(0145) 25-3203

5

01585(7)
-0

22

25

33

35

27

28

29

32

17

17 2

16

18 3 27

7

5
2

22

35

むかわ町・むかわちょう



役場所在地 北海道勇払郡むかわ町美幸 & 丁目 , , 番地
 郵便番号 9 (1 , ** \$
 電話番号 f 8 (0) t (& & %
 : 5 番号 f 8 (0) t (& & %
 市町村コード番号 \$ \$, * f) t
 市町村別類型 II ! \$
 交通機関 日高本線 鶴川駅から徒歩 + 分

【歴 史】

先史は鶴川・穂別地区とも約 * ~ 7 千年前にもさかのぼる。鶴川地内に現存する円形盛土墳墓群の出土品から、縄文文化末期から続縄文文化期に集団で生活していたことが窺える。松前藩の商場が、む(武)川に2カ所置かれ、下む川(浜む川)は鶴川地区、上む川は穂別地区を指していたといわれ、両地区のアイヌとの交易が行われていた。寛政 % 年 f % -- 年 t 武州八王子(現東京都八王子市)の千人同心 % \$ 人が蝦夷への警備と開墾から来道。翌年、) \$ 人が鶴川地区に駐屯した。

明治に入り、入植者の米作りとともに人々が定着。豊かな山林を擁する穂別地区は、明治末期から王子製紙苦小牧工場の原料木材伐の地として、造材事業に多くの労働者があつたが、林業の好況は昭和に入り衰退し、農業が次第に安定していく。基幹産業は、鶴川地区は農業、穂別地区は農業と林業であった。

鶴川地区は、明治 & 年 (月 苦小牧村から分村し、鶴川外7カ村戸長役場を鶴川村に置き、大正 (年 (月 鶴川村、昭和 & 年 (月) に町制施行。穂別地区は、明治 0 年 (月) の鶴川村から分村、似湾外3カ村戸長役場を似湾村に置き、大正 , 年 似湾村、昭和 (年 % 月 穂別村に改称し、同 ' + 年 % 月 町政施行した。

国による三位一体改革により小規模自治体の財政運営が厳しくなる中、歴史的つながりと一級河川「鶴川」の恵みを共有する鶴川町と穂別町が平成 % 年 ' 月 & 日 合併した。

【産業・経済】

1 農業 . . . 安全・安心の農産物の生産と経営基盤の安定に取り組んでいる。ほべつメロンは地域ブランドの商標登録を受けており、農産物の付加価値向上にも力を入れている。

・ 鶴川地区 〇 米・レタス・キャベツ・ホウレンソウ・トマト・ニラ・ジャガイモ・花き・黒毛和牛

・ 穂別地区 〇 米・メロン・長いも・カボチャ・アスパラガス・ホウレンソウ・ニラ・黒毛和牛

2 水産業 . . . 栽培事業に取組み、品目を増やしているほか、鶴川ししゃもは地域ブランドの商標登録を受け、マガレイ・ホッキ貝・秋鮭などの漁に加え、資源回復対策事業のマツカワが期待される。

3 林業 . . . 行政面積の + % を森林が占めており、生産基盤等の整備や主伐期を迎えるカラマツ材の高付加価値化、民有林経営の近代化などにより、安定した森林資源を提供する。

4 商工業 . . . 地域に密着した力強い体質の商工業育成のため、町内外に元気なまちづくりと交流人口を増やすための工夫と支援を進めている。

【文化・イベント・観光】

1 アイヌ古式舞踊 . . . 国指定重要無形民族文化財。鶴川アイヌ文化伝承保存会により保存伝承。

2 旧中村邸 . . . 国登録有形文化財。大正 % 年建築。西洋建築が取り入れられたモダンな建物。

3 旧国鉄富内線駅舎等 . . . 国登録有形文化財。大正期の標準的な駅舎ほか関連施設。

4 鶴川盛土墳墓群 . . . 北海道指定文化財。縄文文化末期から続縄文文化期に居住した跡。

5 クビナガリュウ . . . 町指定天然記念物。穂別地区で出土したクビナガリュウの化石骨は、約1億7千万年前に生息のもので、全体像約7mのほぼ完全な状態を有し、町立穂別博物館に収蔵。

6 ハドロサウルス . . . 平成 % 年に穂別地区で骨の一部が出土。以降、上顎骨の一部や上体部分等が採取されており、学術的に非常に貴重なものとなっている。

7 鶴川大漁地蔵尊、賢治観音像 . . . 町指定文化財。

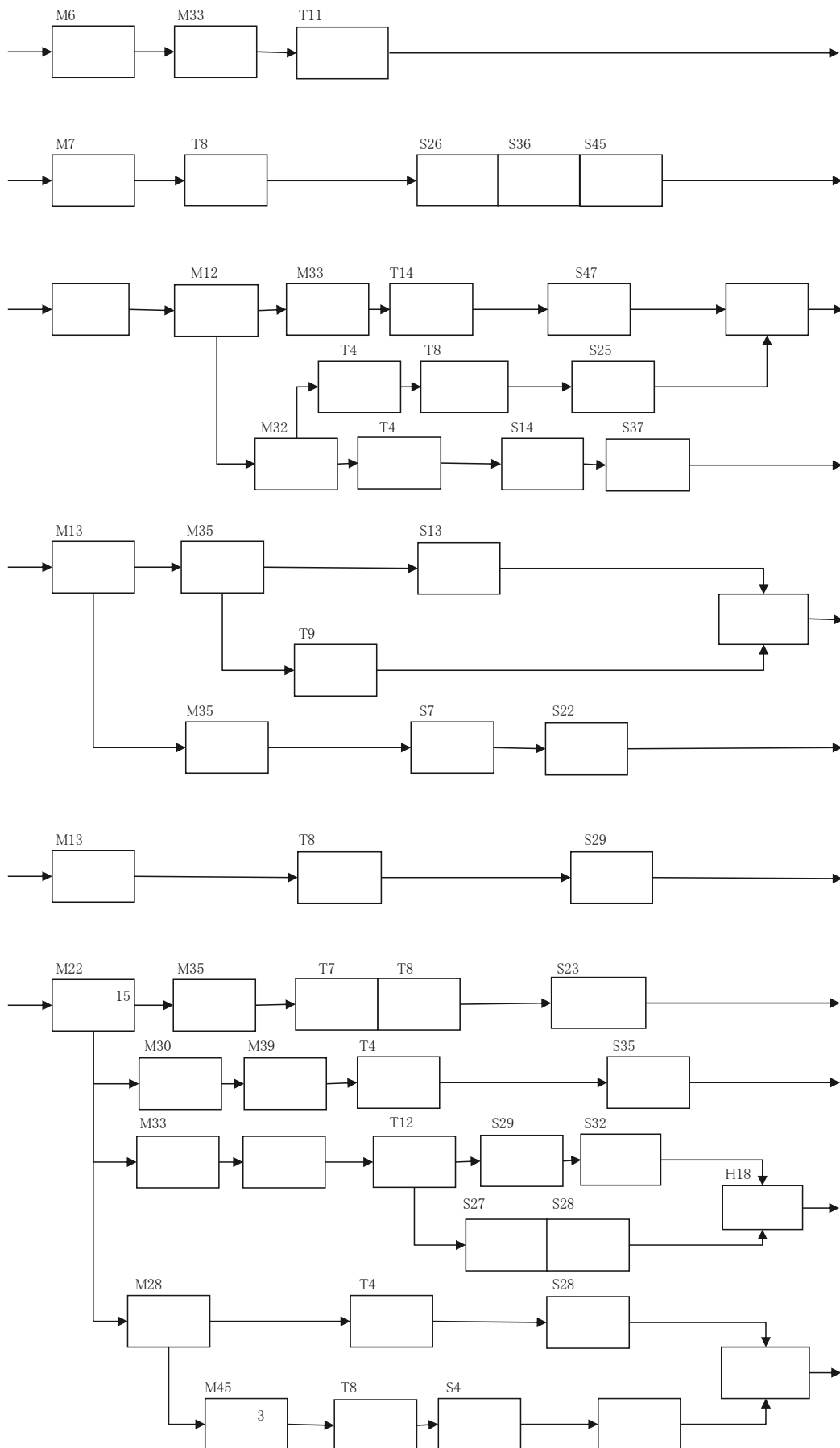
8 イベント

Af [a c f] Cid マラソン大会 (0 月) 、ほべつ流送まつり (+ 月) 、むかわグルメフェスタ (9 月) 、鶴川ししゃもファミリー駅伝 (% 月)

9 観光

四季の館温泉、樹海温泉はくあ、穂別地球体験館、穂別キャンプ場、パークゴルフ場、テニスコート、野球場、穂別スキー場、穂別博物館、特産物直売所ほべつ市場

3. 管内市町村の変遷





イランカラプテ

「こんにちは」からはじめよう。

※「イランカラプテ」はアイヌの人々のあいさつ「こんにちは」。
これからの北海道のおもてなしの合言葉です。

平成27年度
胆振総合振興局管内
市町村行財政概要